

きらきらひかる

富士見丘小学校学校支援本部だより

～きらきら輝く子どもの目。その子どもたちの学校生活をサポートするのが、富士見丘小学校学校支援本部です。～

学校支援本部も4年目を迎えました。

学校と連携・協働しながらの活動の1部をご紹介します。

学校支援本部「きら☆サポ」活動紹介

「きら☆サポ」とは、「きらきらひかる子どもたち」を支える「きらきらひかるサポーター」という意味を込めた富士見丘小学校学校支援本部の愛称です。

「演劇」といえば富士見丘小学校

今年度も、文部科学省の【児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験事業】に申請し採択されました。6月～7月にかけて2年生から5年生までを対象に、それぞれ3回ずつ計12回の授業が行われました。支援本部のコーディネーターは、コミュニケーション専科に協力して講師陣との打ち合わせや授業前の準備にあたります。

演劇ワークショップは児童にとってとても楽しい時間のようです。楽しみながら、ルールを守ること、お互いの気持ちや考えを分かり合うこと、相手を認めること、協力してひとつのものを創り上げる難しさや嬉しさを体感しています。



2年生：発表のあとは振り返りを行い、最後に輪になってグループ解散式。



3年生：全員が輪になってのウォーミングアップ。きれいな円になるよう周りとの協力。



4年生：グループで話し合い、身体を使って場面を創作し発表します。



5年生：講師の皆さんから、授業の流れの説明を受けます。

いいまちは いい学校を育てる ～学校づくりはまちづくり

富士見丘小学校副校長
おだ やすひろ
小田 容弘

前任校では、やっと昨年度の9月に学校支援本部を立ち上げることができました。地域の方々の協力を仰ぎ、コーディネーターの仕事をしてくださる方をお願いし、教育委員会との調整をし…。まだ地域支援本部が少ない地区でしたので、相談できる方も少ない中で、汗を流しました。手探りの中でコーディネーターの方々と教育活動を繋ぎました。

富士見丘小学校に来て、しっかりと教育活動に根付いていることに驚かされました。杉並区が目指す「いいまちは いい学校を育てる」が着実に進行していることを強く感じます。私も学校づくりはまちづくりと、しっかり頑張りたいと思っています。



学校ホームページも支援本部がサポート

今年もホームページのデザインが一新しました。学校行事や授業での子どもたちの様子を掲載しています。

<http://www.suginami-school.ed.jp/fujimigaokashou/>

LOOK!



杉並区立富士見丘小学校

平成23年度

- トップページ
- 学校紹介
- 地域連携学校
- 特色ある教育活動
- 活動紹介
- 学校だより
- 富士見丘ネットワーク
- ダウンロード
- サイトポリシー
- サイトマップ
- 昨年度の記録



更新履歴

- 2011/07/25 朝礼台詞を更新しました。
- 2011/07/25 学校だよりを更新しました。

日曜日に紙芝居ワークショップを開催



・今回のアーティストは林加奈さん

学校支援本部の活動は、日常の授業支援だけではありません。休日の学校を会場に、様々な体験の機会を企画提供しています。昨年度は、デジカメとPCを使ったメディアワークショップや、プロのアーティストと一緒にオリジナルの歌やダンスを創るワークショップを実施しました。今年度は6月に、2年生～4年生を対象に紙芝居を創るワークショップを行いました。大学の事業として実施されているワークショップデザイナー育成プログラムに協力するかたちで、研修の一環に富士見丘小学校の児童が参加しています。

日頃からコミュニケーション力の育成を推進している本校の児童だけあって、初めて出会うアーティストにもすぐに打ち解け、学年を超えて仲良く活動する様子に研修受講生たちが感激する場面もありました。



・絵を描いたあとは、場面ごとの効果音を様々な楽器で作ります。



・保護者の方も見学する中で、完成した紙芝居を演じます。

「花マル先生」活動中

「花マル先生」の活動が4年目を迎えました。

金曜日の5時間目、1年生のスタディールーム(国語、算数の復習)の時間では、担任の先生方とともに、子どもたちの席で丸つけや解き方のアドバイスを行なっています。担任の先生方に感想を頂きました。

●1年1組担任 八耳恵子先生

「やったあ！スタディールームだ！！」子どもたちの嬉しそうな声が教室に響きます。一人一人のペースでわかるまで丁寧に教えて下さること、大きな花マルをつけて下さることが、「わかった！できた！もっとやりたい！」気持ちにつながっています。大変感謝しています。

●1年2組担任 高萩美紀子先生

毎回、花マル先生には、国語や算数の学習をみていただいています。子どもたち一人一人を丁寧にやさしくみてくださり、一枚のプリントをやりおえたら、大きな花マルをつけてくださいます。子どもたちは、大喜びです。



●サポーターからの一言

昨年度、最後のスタディールームが終わると、子どもたちから手作りのカードを受け取り、「花マル先生ありがとう！」の文面に思わず胸が熱くなりました。

「まちがえているときは、やさしくアドバイスをしてくれてありがとうございます。」

「さんすうがにがてだったのに、いきなりうまくできるようになりました。」

「またつぎの1年生にもおねがいます。」

「わたしたちもがんばるので、花マルせんせいもがんばってください。」…

感謝の言葉とかわいいイラストが一杯でした。

＜活動を支える「基金」ができました＞

その名も「きら☆サポ基金」。今年7月に設立されました。支援本部事業のさらなる発展・充実のために使われます。皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

●銀行口座から振り込む場合

【振込先金融機関】 ゆうちょ銀行 【店名】 〇〇八(ゼロゼロハチ)

【預金種目】 普通預金 【口座番号】 3082890

【名前】 富士見丘小学校学校支援本部
(フジミガオカショウガッコウガッコウシエンホンブ)

●早速、ご寄付をいただきました。ありがとうございます。

加藤 敬 様 細淵 玉美 様

<事務局>

「きらきらひかる」
富士見丘小学校学校支援本部だより
Vol. 4

発行:平成23年9月1日
編集:富士見丘小学校 学校支援本部
〒168-0074 杉並区上高井戸 2-16-13
TEL/FAX:03-5941-8967
E-mail: fujimishoushien@bz03.plala.or.jp